

■ 「平成28年度かみかわ有機農業ネットワーク現地検討会」を開催しました ■

かみかわ有機農業ネットワークでは、有機農業の取組における技術的な課題などの情報交換を目的とした現地検討会を6月20日、東川町及び旭川市で開催しました。

当日は、ネットワーク会員のほか、上川管内の有機農業生産者、上川農業試験場、上川農業改良普及センターなど 50 名の参加がありました。

はじめに、東川町で経営面積 18ha のうち、5ha で有機農業を実践されている、さたけ農園の水稲ほ場において、機械除草の作業デモを視察しました。まず、「北海道みのる販売(株)」「(株)美善」2社の水稲除草機のデモンストレーションを実施、「みのる」は駆動式で実際に佐竹さんが試乗、「美善」は歩行型除草機で、それぞれの特徴と使用方法について担当者から機械の説明もあり、参加者の皆さんは興味津々でした。また、佐竹さんより雑草対策として、米ぬか散布、深水管理についてのお話を聞きました。

続いて、旭川市で経営面積 54ha のうち、およそ 15%の面積で有機農業を実践されている、(株)谷口農場のトマトハウスを見学し、農産部長の五木田さんより栽培のポイントや土作り、加工・販売についてお話を聞きました。また、今回の視察により有機ネットワークの会員に興味を持ってもらい、多くの方と有機農業を盛り上げたいというお話をされていました。

情報交換会では、栽培管理や栽培上で工夫している点などについて、参加者同士、農機具メーカーの担当者を含めながら活発な情報交換が行われました。

【さたけ農園（東川町）のほ場】



＜「みのる」の除草機デモンストレーション＞



＜「美善」の除草機デモンストレーション＞

【(株)谷口農場 (旭川市)のほ場】



<五木田農産部長の説明>



<トマトハウスほ場の見学>

【情報交換会の様子】



■ 今年も旭川市「農」交流イベント、上川農試公開デーで有機農業をPRしました ■

かみかわ有機農業ネットワークでは、7月23日(土)旭川市ココデで開催された「農」交流イベント及び8月3日(水)比布町の上川農業試験場で開催された公開デーにおいて、道民に有機農業の実態や特色を紹介し、消費者の有機農業への理解醸成を図ることを目的として、有機農業に関するパネル展示やパンフレットの配布、有機農業のPRを行うとともに地元有機農産物の紹介(クイズによるプレゼント、プチ即売会)により、地域住民等に広く情報発信しました。



<会員による有機メロンの販売とPR>



<有機農業のパネル展示とクイズ挑戦中の小学生>